

# 北海道の体育

体研連ミニ広報

No. 5

令和3年6月9日(水)

## WEB 会議システムによる令和3年度 定期総会

令和3年4月24日(土)に、北海道学校体育研究連盟の定期総会が開催されました。今回、WEB 会議システムによる開催となり、ホテルライフオート札幌から参会した役員・事務局会員をはじめ、11支部から53名が参会しました。

開会后、まず、大牧委員長から挨拶があり、続いて顧問の第28代委員長中野正毅様からのメッセージが紹介されました。役員、各支部の自己紹介後議事に入り、令和2年度の業務報告がなされました。



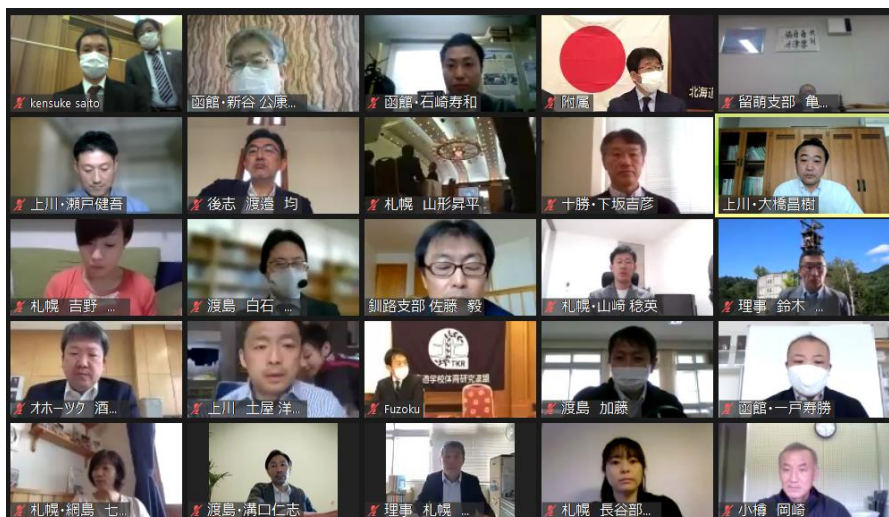
大牧 眞一 委員長



嶋本 剛 事務局長

令和3年度の計画に関しては、嶋本事務局長より令和2年度の全国学校体育研究最優秀校・優良校・功労者のお知らせや、第57回北海道学校体育研究大会札幌大会を2日間の開催とし、1日目(授業日)は、10月8日(金)に設定することが決まりました。感染予防のため授業公開はありません。2日目(協議日)は、令和4年1月7日(金)に行う(感染状況により会同又はWEB 会議システムを活用する)ことが確認されました。また、2日目の協議終了後に第31回全道研究担当者研修会を開催することも確認されました。さらに、「小学校体育指導資料作成プロジェクト会議」が研究部を中心に組織され、文部科学省調査官の監修のもと作成した資料を、小学館教育技術に提供する旨の報告がありました。

今後の全道大会開催地については、令和4年度上川、令和5年度十勝、令和6年度札幌、令和7年度は札幌での全国大会と兼ねることが確認されました。また、令和8年度には渡島、令和9年度には釧路で開催することが確認されました。さらに、令和10年度にはオホーツクが開催したいと立候補され、今後事務局で調整していくことが確認されました。



WEB 会議システム (Zoom) 画面より

# 新全道統一研究主題「つなぐ体育 ひらく未来」

【主 題】 つなぐ体育 ひらく未来

【副主題】 見方・考え方を豊かに働かせ、自己実現する体育活動

## 《令和3年度新役員》※敬称略

委員長	大牧 真一	(札幌)	
副委員長	新谷 修	(釧路)	
	佐田 利典	(札幌)	新
	白石 真嗣	(渡島)	新
	四戸 基樹	(札幌)	
	福島 義教	(旭川)	
	新谷 公康	(函館)	
	大橋 昌樹	(上川)	新
	富川 浩	(札幌)	新
	皆川 一海	(檜山)	新
	下坂 吉彦	(十勝)	
	緒方 隆人	(ホク)	
	亀田 寛人	(留萌)	
監 事	佐藤 孝一	(札幌)	新
	千葉 智明	(札幌)	
事務局長	嶋本 剛	(札幌)	

令和3年度予算案では、嘉藤会計部長より会費納入について、令和3年度のみ、1500円から500円へ減額し、昨年度よりの繰越金を充て、運営に当たることが提案され、承認されました。

その後、秀島事務局次長、山形小学校研究部長、斎藤中学校研究部長より、新全道統一研究主題が資料及びスライドの共有で提案され、承認されました。

議事の最後は、新役員の選考結果報告で、令和3年度の新役員が左の表のように決定しました。新役員を代表して富川副委員長が挨拶し、最後に大牧委員長による嶋本事務局長の委嘱およびWEB会議開催についての謝辞があり、令和3年度の定期総会が閉会となりました。



富川 浩 副委員長



ホテルライフオート札幌の様子

(文責：広報部 濱田 風太)